

日本政府観光局(JNTO)外国人観光案内所認定制度において、サンシャインシティ内にオープンする  
**「GLOCAL CAFE」が池袋エリア初のカテゴリー3に認定!**  
 さらに、サンシャインシティ内の4つの案内所がカテゴリー1に認定

株式会社サンシャインシティ(本社:東京都豊島区 代表取締役社長:鈴木誠一郎)が運営する大規模複合施設「サンシャインシティ」では、3月21日(水・祝)に専門店街アルパ1Fにオープンする「GLOCAL CAFE」が日本政府観光局(JNTO)による外国人観光案内所認定制度において「カテゴリー3」の認定を池袋エリアで初めて取得しました。また、サンシャインシティ内の案内所(4ヶ所)においても「カテゴリー1」の認定を取得しました。

サンシャインシティでは、2015年よりインバウンド対策としてハード面の整備だけでなく、案内所スタッフへの英語研修の強化などを行ってまいりました。今後は施設内に4カ所ある「カテゴリー1」の案内所と、「カテゴリー3」の認定を受けた「GLOCAL CAFE」とが連携し、訪日外国人に対する案内強化に努めてまいります。

＜サンシャインシティ内の外国人観光案内所＞

場所	認定区分	対応言語	基本営業時間
GLOCAL CAFE(アルパ1F)	カテゴリー3	英語、中国語、韓国語など	10:00～20:00
アルパB1 総合案内所	カテゴリー1	英語	10:00～20:00
アルパB1 広小路案内所	カテゴリー1	英語	10:00～20:00
アルパ1F 噴水吹抜け前案内所	カテゴリー1	英語	10:00～20:00
アルパ1F 広小路案内所	カテゴリー1	英語	10:00～20:00

※案内所では英語・中国語・韓国語に対応した「電話通訳サービス」や、英語・中国語(繁体・簡体)・韓国語・タイ語・ロシア語に対応している指さし案内アプリ「さわって通訳」がインストールされたタブレットを導入しています。

＜参考情報 (2018年1月31日現在、日本政府観光局ホームページより)＞

外国人観光案内所認定制度の認定区分と、それぞれ主な基準および全国での認定件数は次の通りです。

認定区分	認定件数	主な基準
カテゴリー3	47	常時英語による対応が可能。その上で、英語を除く2以上の言語での案内が常時可能な体制がある。全国レベルの観光案内を提供。原則年中無休。Wi-Fi あり。ゲートウェイや外国人来訪者の多い立地。
カテゴリー2	259	少なくとも英語で対応可能なスタッフが常駐。広域の案内を提供。
カテゴリー1	479	常駐でなくとも何らかの方法で英語対応可能。地域の案内を提供。

豊島区内の JNTO 外国人観光案内所認定取得一覧

1. JR 東日本訪日旅行センター(池袋駅)(カテゴリー2)
2. 西武ツーリストインフォメーションセンター池袋(カテゴリー2)
3. 東武ツーリストインフォメーションセンター池袋(カテゴリー2)
4. 豊島区観光情報センター(カテゴリー1)

東京都内の JNTO 外国人観光案内所カテゴリー3 認定取得一覧

1. 東京都台東区立浅草文化観光センター(台東区)
2. エイチ・アイ・エス 原宿ツーリストインフォメーションセンター(渋谷区)
3. JR EAST Travel Service Center(東京駅)(千代田区)
4. 京急ツーリストインフォメーションセンター(大田区)
5. 新宿観光案内所(新宿区)
6. TIC TOKYO(千代田区)
7. 東京シティアイ(千代田区)
8. 東京観光情報センター バスタ新宿(渋谷区)
9. 東京観光情報センター 羽田空港支所(大田区)
10. 東京観光情報センター 京成上野支所(台東区)
11. 東京観光情報センター 都庁本部(新宿区)
12. 東京観光情報センター 多摩(立川市)